

銀座 良品 良品 無印

青果扱う世界旗艦店

カットフルーツ、サラダも販売

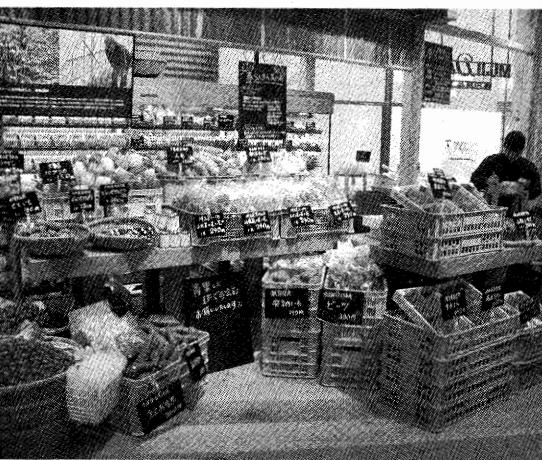
生活雑貨や衣類などを扱う「無印良品」を展開する良品計画（東京都豊島区）は、東京都中央区に「無印良品 銀座」を開店した。昨年閉店した同様に世界旗艦店と位置づけ、「感じ良いくらし」を発信する。1～5階が店舗で、6～10階に「M

I Diner」（無印良品食堂）を併設。店舗面積は3981平方㍍と、無印良品単独の店舗面積では世界最大。1階は古材ヒトタンで市場や小屋をイメージさせる内装とし、青果売場やジューススタンド、ベーカリーなどを設置する。

売場では「ディスティンクション・アドバイザー」が旬や生産のストーリーなどを説明。さらに試食は素材の良さを引出すよう、なるべくシンプルな状態で提供する。生産者と消費者が直接つながる青果売場を常設する店舗は同店を入れて3店

舗。東京および近郊の生産者・生産者団体を中心に、全国から仕入れたものを販売。化学農薬・化肥料を使用しないもの、減農薬を主体に約80品目を扱う。銀座という場所柄、西洋野菜やバラ売りなど、取扱い品目や量目にも配慮する。

売場では「ディスティンクション・アドバイザー」が旬や生産のストーリーなどを説明。さらに試食は素材の良さを引出すよう、なるべくシンプルな状態で提供する。生産者と消費者が直接つながる青果売場を常設する店舗は同店を入れて3店



青果売場では旬の野菜・果物をボリューム展開

り、『良い食』をつくること重視し、生産者による店頭販売や産地ツアーも企画する。

また、同店初の取組みとしてサラダや弁当などを販売。製造は提携工場が行い、サラダ4種、サラダ小2種、カットフルーツ、おにぎり、日替わり和食弁当、ビーフン印良品は世界で990店舗。同店の入館客数は年間230万人（有楽町店の20%増）を見込む。

INZA（運営＝UD

HOTEL G

店舗は同店を入れて3店

舗。東京および近郊の生産者・生産者団体を中心

に、全国から仕入れたものを販売。化学農薬・化